

事業番号	09 04 08	事業改善シート (29年度実施事業分)	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水産振興事業	部局	農政部		課・室	園芸畜産課
		実施期間	S25 ~		E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp
しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)						
プロジェクト						
施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産					

1 事業の概要

現状 (予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> 河川湖沼漁業では外来魚及びカワウ等魚食性鳥類による食害、並びに魚病等による水産資源の減耗がみられる。種苗放流だけに頼らない増殖手法の開発が求められている。 養殖業では魚病被害がみられ、その対策が求められている。信州サーモンに続き信州大王イワナもブランド魚としての地位確立が求められている。さらに新たな養殖品種開発を継続する必要がある。 県内の漁協は水産資源の減耗、遊漁者の減少、組合員の高齢化と減少等により経営が厳しい。水産資源の回復はもとより、経営の効率化が必要である。 	29年度決算額	165,448 千円
目指す姿	長野県の水産業を持続的に発展させるために、河川湖沼漁業における水産資源の持続的有効利用及び漁場の活性化、並びに地産地消の一翼を担い、求められる魚づくりで儲かる養殖業の実現を目指す。 (主な実施内容:水産資源の保全、漁業秩序の維持、確かな漁協経営の指導、養殖業の発展、水産業の振興に資する試験研究と技術開発及び技術指導並びに種苗生産など)	職員数	29.00 人

事業	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	30年度	指標及びその達成状況						
		前年度繰越	1,000		86,220		No	成果指標	27年度末	28年度末	29年度	
予算額	当初予算	73,629	81,220	82,062	80,231	No	成果指標	27年度末	28年度末	目標値	成果	達成状況
	補正予算			86,220	-1,756						①	信州ブランド魚生産量
合計(A)	74,629	167,440	166,526	80,231		②	漁協検査の実施	10漁協	10漁協	13漁協	14漁協	達成
Aの財源	一般財源	42,232	46,905	44,107	42,782							
	県債		42,000	42,000	1,000							
	国庫支出金	3,071	47,471	46,176	3,730							
	その他	29,326	31,064	34,243	32,719							
決算額(B)	74,863	166,727	165,448									
概算人件費	職員数(人)	28.60	28.60	29.00	29.50							
	概算人件費(C)	236,694	226,340	234,958	239,009							
概算事業費(B(A)+C)	311,557	393,780	401,484	319,240								

成果指標設定理由	① 第2期長野県食と農業農村振興計画の指標に基づいて設定 ② 漁協の法令遵守と健全な運営を図るため、13漁協の検査を実施するため
----------	---

目標に対する成果の状況	① 水産試験場から稚魚を安定的に供給するとともに、飼育及び魚病対策についての適切な技術指導を行うことで目標の生産量を上回った。 ② 漁協検査について、目標を超える件数の検査を実施した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施	
	課題	今後の方向性
	魚食性鳥類等の食害防止対策の更なる推進 河川湖沼漁協の経営の安定化 種々のニーズに対応した最先端の研究開発	経費補助の継続及び外来魚駆除技術開発による食害防止対策の推進、遊漁振興等による漁場の活性化、信州ブランド魚の高品質化等及び種苗の安定供給により、儲かる養殖業の実現を目指す。

3 事業を構成する細事業の内容

No	プロジェクトNo	細事業名	29年度 実施内容(実績)	職員数(人)	29年度		30年度(当初)
					(当初)	(決算)	
1		外来魚等食害防止対策事業	漁業被害等防止対策として、外来魚対策8団体、カワウ対策8団体、ミンク対策2団体の取組を支援	0.90	1,855	1,812	1,852
2		諏訪湖環境改善対策事業	国立研究開発法人水産研究・教育機構中央水産研究所から専門家を招へいし、諏訪湖におけるカワアイサの対策検討会議を開催	0.90	74	47	74
3		新たなブランド魚振興事業	信州大王イワナPR用ミニのぼり旗の作成・配布、信州サーモン・信州大王イワナの剥製を制作	0.40	357	306	553
4		釣リズム信州推進事業	遊漁振興推進事業とし千曲市での取組に助言・指導を行うとともに信州の釣りPRコンテンツとしてパンフレット及び動画を制作	0.90	1,359	1,279	174
5		漁業指導事業	県内の常例検査を14漁協で実施 内水面漁場管理委員会を3回実施	0.90	1,568	1,331	1,568
6		水産試験場運営費	水産試験場の保守及び維持管理を実施	4.70	37,245	122,953	37,605
7		水産試験場試験研究費	ワカサギの遊漁利用技術開発、信州ブランド魚の高品質生産技術開発など8項目について研究を実施	8.50	11,068	9,709	12,168
8		水産試験場技術指導費	養殖技術指導を476件、河川湖沼漁業指導を274件実施	4.60	4,614	4,170	3,577
9		水産試験場種苗開発費	信州サーモン稚魚36万尾、信州大王イワナ稚魚6万尾などを生産販売	7.20	23,922	23,841	22,660
合計				29.00	82,062	165,448	80,231

事業改善シート附表

事業番号 09 04 08	事業名	水産振興事業				農政部	課・室	園芸畜産課	<input type="checkbox"/> 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 ■点検								
細事業 No	細事業名	項目	実施方法	29年度 実施内容 (予定)	29年度 実施内容 (実績)	29年度 実施 状況	29年度				総合5か年計画 プロジェクト 番号	施策の 総合的 展開	予算 (千円)	実施 年度	主な点検 区分結果	備考 (128事業 番号)	
							27年度 当初 (千円)	28年度 当初 (千円)	要求 (千円)	当初 (千円)							補正 (千円)
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚等食害防止対策推進事業	直接	外来魚等食害防止対策事業を推進するための経費	外来魚等食害防止対策のため全国会議に出席し、他県等の情報収集を実施	計画通り ○	200	193	174	174		131	1-3,2			090437	
1	外来魚等食害防止対策事業	外来魚等食害防止対策事業	補助金	外来魚、カワウ及びミンクの駆除及び食害防止に要する経費補助(補助先:漁協等)	漁業被害等防止対策として、外来魚対策8団体、カワウ対策8団体、ミンク対策2団体の取組を支援	計画通り ○	1,681	1,681	1,681	1,681		1,681	1-3,2			090437	
2	諏訪湖環境改善対策事業	漁場活性化のための取組検討	直接	漁場の活性化のための取組についてアドバイザーから助言を得る	国立研究開発法人水産研究・教育機構中央水産研究所から専門家を招へし、諏訪湖におけるカワアイサの対策検討会議を開催	計画通り ○	74	74	74	74		47	1-3,2			090438	
3	新たなブランド魚振興事業	名称の商標登録	直接	-	-			76	0	0	0		1-3,2			090439	
3	新たなブランド魚振興事業	開発料レシジ制作	直接	-	-			434	0	0	0		1-3,2			090439	
3	新たなブランド魚振興事業	PR資材の作成・配布	直接	信州大王イワナ、信州サーモンの剥製及び信州大王イワナPR用ミニのぼり旗の作成	信州大王イワナPR用ミニのぼり旗の作成・配布、信州サーモン・信州大王イワナの剥製を制作	計画通り ○	0	398	357	357		306	1-3,2			090439	
3	新たなブランド魚振興事業	お披露目の開催	直接	-	-			0	284	0	0		1-3,2			090439	
4	釣リズム信州推進事業	信州の釣りPR事業	直接	印刷物やインターネット上のコンテンツに活用できるPR素材を制作・配布	信州の釣りPRコンテンツとしてパンフレット(5,000部)及び動画(3本)を制作	計画通り ○	0	0	1,109	1,109		1,105	1-3,2				
4	釣リズム信州推進事業	釣り場づくり事業	補助金	-	-			0	0	2,000	0						
4	釣リズム信州推進事業	遊漁振興推進指導事業	直接	釣りを核として内水面漁業や観光等の振興を図ろうとする地域に対して助言・指導を行う	遊漁振興推進事業として千曲市での取組に助言・指導	計画通り ○	0	0	250	250		174	1-3,2				
5	漁業指導事業	内水面漁場管理委員会の運営	直接	内水面漁場管理委員会の開催(3回)	内水面漁場管理委員会を3回開催し、知事の諮問事項等の協議を実施	計画通り ○	1,225	1,218	1,218	1,218		976	1-3,2			090440	
5	漁業指導事業	漁業指導調整事業	直接	漁業協同組合の法令遵守等の指導(国庫1/2)	県内の漁業協同組合に対し、漁業権の管理、行使について指導	計画通り ○	264	260	257	257		302	1-3,2			090440	
5	漁業指導事業	組合検査指導事業	直接	漁業協同組合の業務、会計状況の検査(13漁協)	漁業協同組合の業務、会計状況について14漁協で検査を実施	計画通り ○	38	38	53	53		53	1-3,2			090440	
5	漁業指導事業	漁場利用調整事業	直接	漁業権者の申出に基づく協議会の開催	未実施	未実施 ×	40	40	40	40		0	1-3,2			090440	
6	水産試験場運営費	運営費	直接	水産試験場の保守及び維持管理、予算の執行	水産試験場の保守及び維持管理の実施	計画通り ○	35,772	37,635	38,757	37,245		37,136	1-3,2			090441	
6	水産試験場運営費	農業関係試験場研究力強化事業	直接	試験研究及び種苗生産の体制強化並びに施設の機能性向上を図るための機器・施設の整備(平成28年度11月補正)(全額繰越)	試験研究及び種苗生産の体制強化並びに施設の機能性向上を図るため、水産試験場本場、押野試験池、木曾試験地の機器及び施設を整備	計画通り ○	0	0	0	0		85,817	1-3,2				
7	水産試験場試験研究費	増養殖技術の改良・確立	直接	・アユの疾病対策 ・河川漁場の増殖管理手法開発 ・特定疾病対策研究 ・ワカサギの遊漁利用技術開発	・アユの疾病対策 放流種苗検査14件 ・河川漁場の増殖管理手法開発 簡易魚道の開発 ・特定疾病対策研究 KHV病・レッドマウス病の防疫 ・ワカサギの遊漁利用技術開発 釣り人ニーズ把握調査等	計画通り ○	3,522	7,132	6,635	6,635	-1,526	5,092	1-3,2			090442	
7	水産試験場試験研究費	市場性の高い品種の開発	直接	・マス類の品種改良 ・信州ブランド魚の高品質生産技術開発	・マス類の品種改良 育種素材の開発・保存 ・信州ブランド魚の高品質生産技術開発 冷凍加工技術研究	計画通り ○	2,647	2,606	2,606	2,606		2,597	1-3,2			090442	
7	水産試験場試験研究費	水産環境の保全	直接	・外来魚駆除技術開発 ・諏訪湖の漁業安定化技術開発	・外来魚駆除技術開発 河川における駆除技術開発 ・諏訪湖の漁業安定化技術開発 シジミ増養殖開発	計画通り ○	1,868	1,629	1,827	1,827	200	2,020	1-3,2			090442	
8	水産試験場技術指導費	養殖漁業指導	直接	・魚病診断・対策指導など安全・安心な魚づくりに関する指導 ・養魚場巡回指導 ・養魚技術講習会の開催	・魚病診断・対策指導など安全・安心な魚づくりに関する指導 476件 ・養魚場巡回指導 薬事巡回20件、信州サーモン等生産者25件 ・養魚技術講習会の開催 5回	計画通り ○	3,087	3,076	3,055	3,055	-430	2,616	1-3,2			090443	
8	水産試験場技術指導費	河川湖沼漁業指導	直接	・外来魚対策など水産環境保全指導 ・増殖手法の普及や漁場管理の指導 ・漁場管理講習会の開催	・外来魚対策など水産環境保全指導・増殖手法の普及や漁場管理の指導 274件 ・漁場管理講習会の開催 3回	計画通り ○	872	868	913	913		910	1-3,2			090443	
8	水産試験場技術指導費	寒天製造技術指導	直接	・製造期の巡回指導 ・原薬の性状分析 ・製品等の依頼分析	・製造期の巡回指導 13件 ・原薬の性状分析 2件 ・製品等の依頼分析 181件	計画通り ○	650	641	646	646		644	1-3,2			090443	
9	水産試験場種苗開発費	ニジマス種苗供給	直接	・ニジマスバイテク種苗の供給 全雌・三倍体卵130万粒、不用魚100kg	・ニジマスバイテク種苗の供給 全雌・三倍体卵188.3万粒、不用魚700kg	計画通り ○	2,903	2,909	2,909	2,909		2,899	1-3,2			090444	
9	水産試験場種苗開発費	在来マス・信州サーモン種苗供給	直接	・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚36万尾 イナ普通卵10万粒、信州大王イワナ稚魚4.0万尾	・信州サーモン種苗等の供給 信州サーモン稚魚36万尾 イナ普通卵25万粒、信州大王イワナ稚魚6.0万尾	計画通り ○	4,618	6,816	7,291	7,291		7,266	1-3,2			090444	
9	水産試験場種苗開発費	アユ種苗供給	直接	・河川放流用アユ種苗の供給 稚魚110万尾、大型稚魚10万尾	・河川放流用アユ種苗の供給 稚魚53.6万尾、大型稚魚14万尾	計画未済 △	10,334	10,370	10,351	10,351		10,316	1-3,2			090444	
9	水産試験場種苗開発費	シナノユキマス・フナ等種苗供給	直接	・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚100万尾、稚魚8万尾、不用魚400kg ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚50万尾、ウグイ大型稚魚100kg フナ親魚0.9トン	・シナノユキマス種苗の供給 ふ化仔魚77.4万尾、稚魚13.8万尾、不用魚384kg ・コイ科魚類種苗の供給 ウグイ稚魚34.4万尾、ウグイ大型稚魚146kg フナ親魚0.97トン	計画未済 △	3,324	3,352	3,371	3,371		3,360	1-3,2			090444	
合 計								73,629	81,220	85,574	82,062	-1,756	165,448		0		